

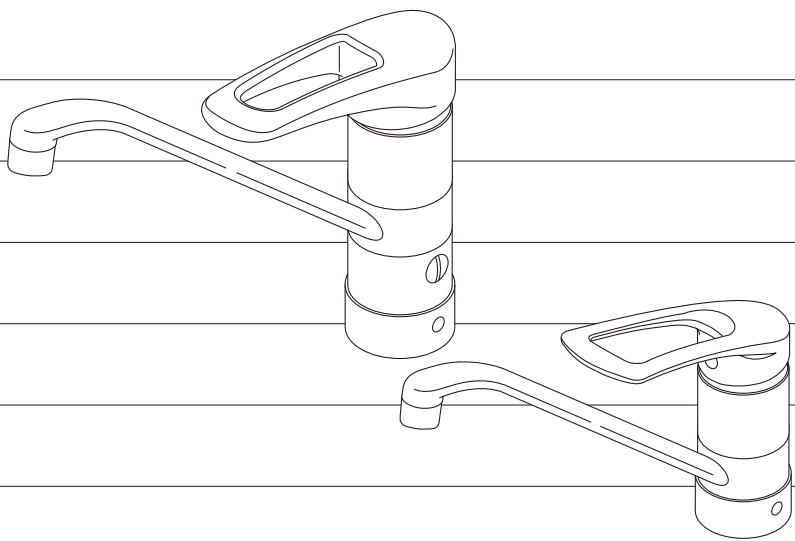


# シングルレバー 混合栓

台付タイプ

取扱説明書

〔一つ穴タイプ〕



使用前に必ずお読みください。

お読みになったあとは、いつでも見られる所に必ず保管してください。  
この取扱説明書は、別紙「安全上のご注意」と合わせて使用してください。

このたびは、シングルレバー混合栓をお求めいただきまして、まことに  
ありがとうございました。

## 製品同梱明細

■この取扱説明書の製品同梱明細は各機種ごとに表示しておりますので、  
施工される際に各部材を確認の上、施工説明書と合わせて使用してください。

品名	取付穴径 (mm)	本体	逆止弁付 (2コ)	ジョイント (2コ)	ジョイント (2コ)	クリップ セット(2コ)	上面 施工 セット	分水孔 アダプター (逆防式)	分水孔 コック	取分 水孔 施工 説明 書
117-051	φ36~37	○	○	—	○	○	—	—	—	—
117-051K	φ36~37	○	—	○	○	○	—	—	—	—
117-052	φ36~37	○	○	—	○	○	○ <sup>(1)</sup>	○	○	○
117-052K	φ36~37	○	—	○	○	○	○ <sup>(1)</sup>	○	○	○
117-053	φ36~37	○	○	—	○	○	○ <sup>(1)</sup>	○	○	○
117-053K	φ36~37	○	—	○	○	○	○ <sup>(1)</sup>	○	○	○
117-061	φ36~37	○	○	—	○	○	—	—	—	—
117-061K	φ36~37	○	—	○	○	○	—	—	—	—
117-062	φ36~37	○	○	—	○	○	—	—	—	—
117-062K	φ36~37	○	—	○	○	○	—	—	—	—
117-062-180	φ36~37	○	○	—	○	○	—	—	—	—
117-062K-180	φ36~37	○	—	○	○	○	—	—	—	—

\* 上記部材に加えて、  
● 取扱説明書 ● 施工説明書 ● 安全上のご注意 ● 保証書 ● 六角レンチ \*1)  
を同梱しています。

\* 1) 六角レンチは大(対辺4ミリ)と小(対辺2.5ミリ)の2種類が同梱されています。

## 各部のなまえ

117-051 シングルレバー混合栓(分水孔つき)

ハンドルキャップ

ハンドル

吐水口(スパウト)

泡沫金具

分水孔

117-051K(寒冷地用)

水抜弁

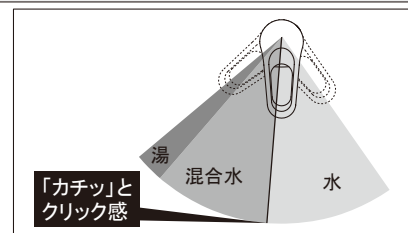
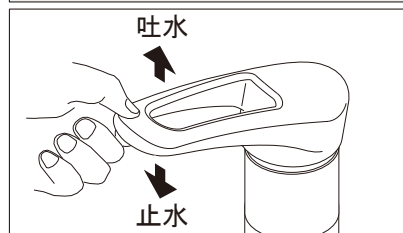
\* 表記イラストは代表品番です。品番によっては図と製品の形状が一部異なります。

## 使用方法

### ●ハンドルの操作方法(各品番共通)

吐水・止水

湯・水



ハンドルを上げると「吐水」、下げると「止水」  
します。

ハンドルを上げた状態で真ん中より左に  
まわすと「湯」、右にまわすと「水」が出ます。  
\* 水から湯に変わる時、「カチッ」とクリック感が  
あります。



必ず実行

- 湯を使用する際は、必ずハンドルを水側から開栓してください。その後ゆっくり湯側へまわし、お好みの温度に調節してください。湯側を先に開栓すると高温の湯が出て、やけどをする恐れがあります。
- ハンドルはゆっくり操作してください。ハンドルを急に操作しますとウォーターハンマー現象 \* 2) を起こし、配管から漏水を起こす恐れがあります。



注意

ハンドルを操作する際は、ハンドルと本体の間に指などをはさまないように注意してください。

\* 2) 「ドン」と大きな音がする現象のことです。水栓の不具合ではありません。

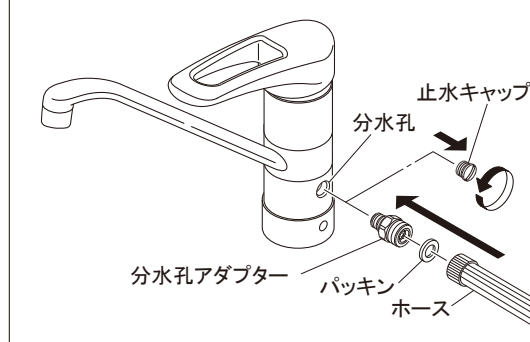
### ●分水孔の使用方法(117-051(K)・052(K)・053(K)・061(K))

分水孔アダプターを使って、混合栓から湯・水を分水することができます。

\* 117-051(K)・117-061(K)を分水する場合は、別売の分水孔アダプター(品番: 019-001)をお求めください。

\* 117-052(K)・117-053(K)に同梱されている分水孔アダプターおよび別売の分水孔アダプター(品番: 019-001)には、逆止弁が内蔵されています。

\* 下記イラストは水を分水する場合です。



- ① 止水栓または元栓を閉めて、水が出ないようにします。
- ② 分水する側の止水キャップを「太めのマイナスドライバー」などで取外します。「レンチ」などで分水孔アダプターを分水孔にしっかりと取付けます。
- ③ 接続するホースやバルブなどにパッキンが入っているのを確認した後、分水孔アダプターに取付けます。
- ④ 止水栓または元栓を開いて通水し、水もれがないかを確認します。



必ず実行

- 分水孔を使用する場合は、必ず接続する器具の取扱施工説明書で使用温度や使用条件などを確認のうえ、正しく使用してください。
- ホースやバルブなどを取付ける場合は、分水孔アダプターがゆるまないように注意してください。締付け方がゆるいと、漏水を起こし家財などを濡らす恐れがあります。



注意

湯を分水する際は、高温の湯が出てくる恐れがありますので十分注意してください。やけどをする恐れがあります。

裏面へ続く➡

お手入れのしかた

●寒冷地用の水抜き方法

凍結の恐れがある場合は、使用後に水抜きを行ってください。

①配管の水抜栓を操作して、水が出ないようにします。  
②ハンドルを中央位置で上げ、吐水状態にします。  
③吐水口（スパウト）下部の水抜弁を取外し、水を抜きます。  
\* 水抜弁は水抜き以外の目的で開けないでください。  
④ハンドルを湯側いっぱい上げて、水を抜きます。  
⑤吐水口（スパウト）から水が出なくなったら、水側いっぱい上げて水を抜きます。  
\* 水抜後は必ずゆるめた箇所を元に戻してください。  
\* 水栓に解氷機は絶対に使用しないでください。

湯側の水抜きをする際は、混合栓本体や吐水口（スパウト）、水抜弁が熱くなっていたり、高温の湯が出てくる恐れがありますので注意してください。やけどの恐れがあります。

●一般地用の凍結防止方法

凍結の恐れがある場合は、下記内容の予防を行ってください。

凍結の恐れがある場合は、水栓周囲の温度が0℃以下にならないようにしてください。なお、0℃以下になる場合は、以下のような方法で予防をしてください。

- 配管を保温する。
- 水栓から水を少量出しておく。  
（目安として1分間に牛乳ビン1本分程度）

\* 保証期間内でも、凍結による破損の修理は有料になりますので、ご了承ください。

●器具のお手入れ

いつまでも美しくお使いいただくために。

- 水栓器具の金属部は…  
ふだんは乾いたやわらかい布でみがき、ときどきカーワックスなどをしみこませた布でみがいてください。
- 水栓器具のプラスチック部・塗装面は…  
乾いた布を使ってお手入れしてください。汚れがひどい時は、うすめた食器用中性洗剤を含ませた布で拭き、乾いた布で水気を拭取ってください。

クレンザーなどの目の粗い洗剤やたわし、または酸性洗剤・ベンジン・油などの使用は、金属部を傷つけたりプラスチック部・塗装面を傷めますので注意してください。

●泡沫内芯のお掃除

最初お使いになっていた時より著しく水の出が悪くなった場合は、泡沫内芯を取外して、ゴミなどの異物をブラシなどで水洗いして取除いてください。

カートリッジの交換方法

\* 作業の前に、必ず止水栓または元栓を閉めて止水してください。

①ハンドルキャップを取外します。付属の「六角レンチ(小)」で六角ビスをゆるめ、ハンドルを上へ取外します。  
\* 六角ビスはなくさないようにしてください。

②カートリッジカバーに「レンチ」などをかけ、左にまわして取外します。

③古いカートリッジを抜き取り、新しいカートリッジの底にベースパッキンがついているのを確認してから、底の凸部が混合栓本体の凹部に合うように差込んでください。

④①～②の逆の手順で組直してください。

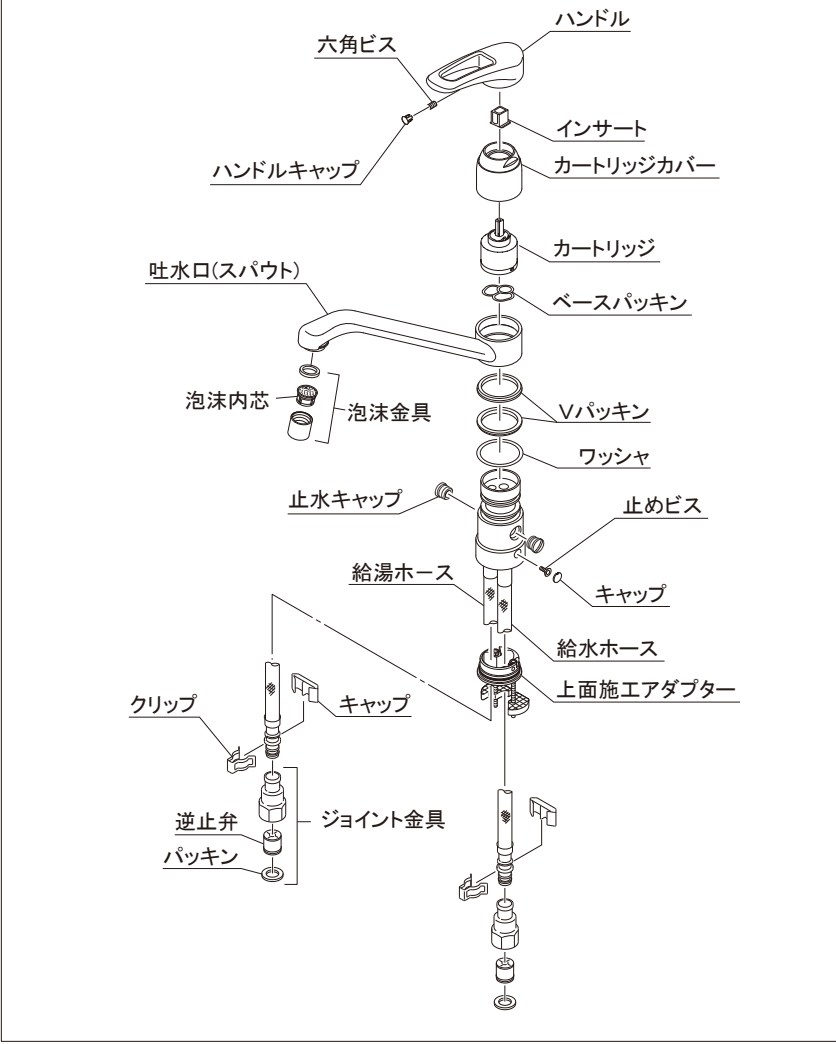
\* 取付後は止水栓または元栓を開いて通水し、必ず漏水がないかを確認してください。

取付時の注意

- ハンドル内にインサートが残っている場合は、インサートを取外してください。
- カートリッジ底にベースパッキンがあることを確認してください。
- カートリッジ底の凸部を混合栓本体の凹部に合わせてください。
- 締付ナットは適度な力で締付けてください。(締付け過ぎるとハンドルが操作しづらくなります。)

分解図

117-051 シングルレバー混合栓



\* 表記イラストは代表品番です。品番によっては図と製品の形状が一部異なります。  
\* 製品改良のため、部品仕様などを予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。

こんな時には… 簡単な点検と対処

機能が正常に働かない時は、修理を依頼される前に上記分解図を参考に次の要領で点検を行ってください。

現象	原因	対処のしかた
温度調整不良	高温しか出ない	●水側の止水栓が閉まっている ●給水圧より給湯圧の方が高い
	低温しか出ない	●必要とする吐水温度より給湯温度が10℃以上高いかどうか、また、給水圧力に大きな変化はないかを確認する(別紙「安全上のご注意」の「●使用条件」を参照してください) ●湯側の止水栓が閉まっている ●給湯圧より給水圧の方が高い
吐水不良	吐水量が少ない	●湯・水側の止水栓が閉まっている ●泡沫内芯の目詰まり
	全く吐水しない	●本体に湯・水がきていない ●湯・水側の止水栓が閉まっている
止水不良	止水できない	●カートリッジの異常
	ハンドル下より水もれ 吐水口回転部付近から水もれ	●締付ナットがゆるい ●カートリッジの異常 ●Vパッキンの磨耗または損傷
操作しづらい	●ハンドルのガタつき	●付属の「六角レンチ」でハンドルの六角ビスを締直す
ハンドルがかたい	●締付ナットの締めすぎ ●カートリッジの異常	●締付ナットを適度な力で締直す ●カートリッジを交換する

以上の点検を行っても正常に作動しない場合は、お買い上げの販売店(工事)にお問い合わせください。

本体内蔵のシングルレバーカートリッジや部品などは、絶対に分解しないでください。故障の原因となります。

●修理を依頼されるときは

上記の点検を行っても正常に作動しない場合は、お買い上げの販売店(水道工事店)にお問い合わせください。品番は、本体裏に貼付してあるラベルで確認してください。

\* \* ①② \*  
000-000 ← 品番

ご購入店名(施工業者名)